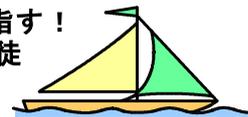


学校教育目標 「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒」の育成を目指す！

①求めて学ぶ生徒 ②心を高める生徒 ③たくましい生徒



小値賀物語2 第7話



令和3年5月24日発行

小値賀町立小値賀中学校 校長 池田英二

さわやかな5月の気候も長続きせずに、はやばやと梅雨に入ってしまった。長崎県では、気象観測史上2番目の早さで、昨年よりも27日も早い梅雨入りになりました。これからさらに湿度が高くジメジメとした気候が続きますが、体調管理に気をつけていきたいですね。どうぞご自愛ください。



5月7日(金)PTA運営委員会

19:00から会議室で、第1回運営委員会がありました。その中で、5月11日(火)に予定されていたPTA総会を新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、中止にして書面決議とすることになりました。それから書面決議になる配付資料の確認、PTA会費の集金について、本年度の母親委員会の取組について、令和4年度の県PTA発表の内容についての協議を行いました。役員の皆様方、夕方のお忙しい時間帯にお集まりいただきたいへんありがとうございました。



5月18日(火)交通安全教室

小値賀駐在所より交通安全指導に来ていただきました。前半は自転車の交通ルールについて、講話とDVD視聴により、詳しく学ぶことができました。自転車も軽車両という車であり、自分の命や他人の命に関わる重大な事故を起こす可能性があることを知りました。交通ルールを守らなければならないという責任の重さを感じることができました。後半は実地訓練として、学校前の交差点をどのように通過すればよいのかを実際に確認しました。代表者3人が自転車に乗り交差点を通過してみて、良かったところや気になるところをみんなで意見を出し合いました。どれが正しい乗り方なのか駐在所の方にアドバイスをもらいながら、みんなで考えることができました。駐在所の平田様、中島様ありがとうございました。また、福崎モータース様より福崎純一様が自転車点検に来ていただきました。一台一台丁寧に点検していただきありがとうございました。たいへんお世話になりました。



【ちょっといい話】

競泳の池江璃花子選手の話。彼女は幼いころ、自らがオリンピックの表彰台に立つ絵を描いた。高校1年ではリオデジャネイロ大会に出場し、次の東京大会では金メダル候補として一躍有名になった。

ところが、一昨年に白血病が判明し、治療に専念することになった。それは、10か月にも及ぶ苦痛の入院生活だった。その治療の時には、抗がん剤の副作用で何度も苦しんだ。体重は15キロも落ちていた。

昨年の三月には、治療が終わり、プールに戻った時、水が怖くて飛び込めず、得意だったバタフライでは、おぼれそうになったという。

その後、過酷なりハビリや厳しい練習にも耐えて、奇跡的な復活を果たした。彼女の目標は、四年後のパリ大会だった。しかし、それが、今回の日本選手権の女子百メートルバタフライで優勝。それと同時に、東京五輪代表に選ばれた。

彼女の心の強さには本当に驚かされる。彼女は優勝後、テレビの前で「努力は必ず報われる」と語った。



5月24日(月)i-checkの実施

5月27日(木)~5月28日(金)

全国学力学習状況調査・県学力調査について

5月28日(金)生徒総会